

## 再編検討の考え方と基幹交通軸の整理

## 1 再編検討の考え方

## 再編対象の検討

方針1に基づき機能・サービス水準を維持する基幹交通軸を整理。

方針2から方針8までに基づき再編に当たっての課題を整理。

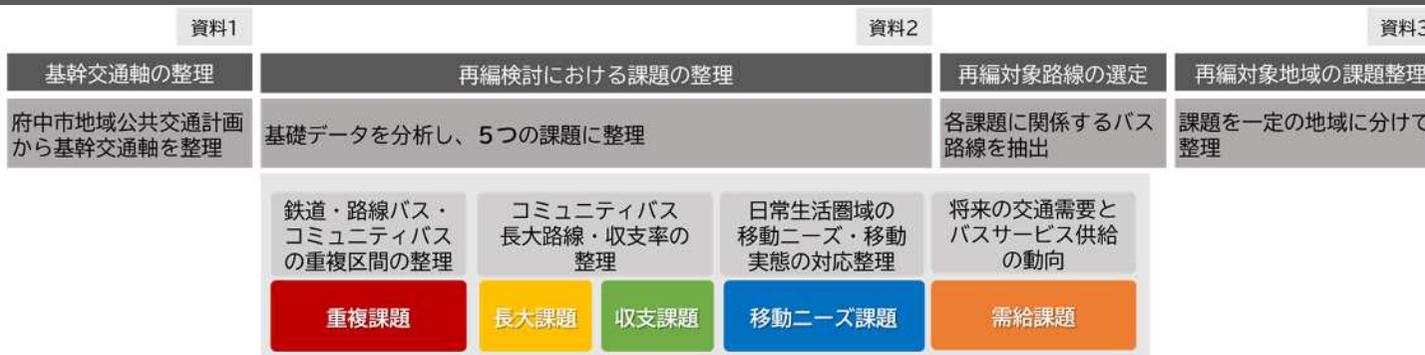
課題に関連するバス路線を再編対象路線の候補として整理。

課題を一定の地域に分けて再編対象地域として整理。

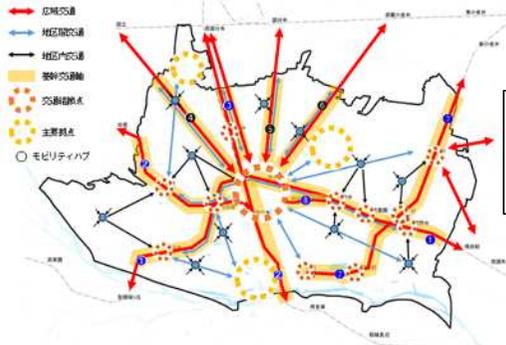
## 再編方針と検討内容

府中市地域公共交通ネットワーク再編方針		検討内容		
方針1	(基幹交通軸の維持) 鉄道及び1日片道30本以上の路線バスは、既存路線の機能・サービス水準の維持を目指す。	再編対象路線の選定	再編対象地域の課題整理	基幹交通軸を整理
方針2	(重複区間の解消) 起終点、停留所、時間帯等が重複しているバス路線は、再編対象とする。			
方針3	(ニーズに合わせた再編) 安全性、採算性及び移動実態を踏まえて課題があるバス路線は、その優先度に応じて再編対象とする。			
方針4	(階層による役割分担) 市内の主要拠点や隣接市の鉄道駅等への公共交通の接続を検討する。			
方針5	(長大な路線の見直し) 運行距離が長大なコミュニティバスの路線は、市内の最寄り駅まで接続するよう再編を行う。			
方針6	(コミュニティバス路線の見直し) コミュニティバスの路線は、各路線が収支率60%以上を確保できるよう再編を行うとともに、収支率が向上する範囲で、路線毎に利便性の向上を検討する。			
方針7	(コミュニティバス運賃の見直し) コミュニティバスの運賃は、利用者数の目標値及び一般路線バスの運賃水準を考慮し、市の補助金額の適正化に資する運賃設定を検討する。			
方針8	(コミュニティバスの一般路線化) 路線バスとして運行が可能なコミュニティバスの路線は、一般路線化を検討する。			
方針9	(新たな移動手段の検討) 新たな移動手段は、既存の公共交通だけでは課題を解決できない場合に限り、補完的な手段として導入を検討する。			
方針10	(基本的な方針の実現に向けた見直し) ネットワーク再編の内容は、再編後の状況と基本的な方針の実現状況に応じて、適宜見直しを行う。			再編案を検討(次回以降)
				次年度以降で適時検討

## 本日の流れ



## 2 基幹交通軸の整理



### 基幹交通軸の定義

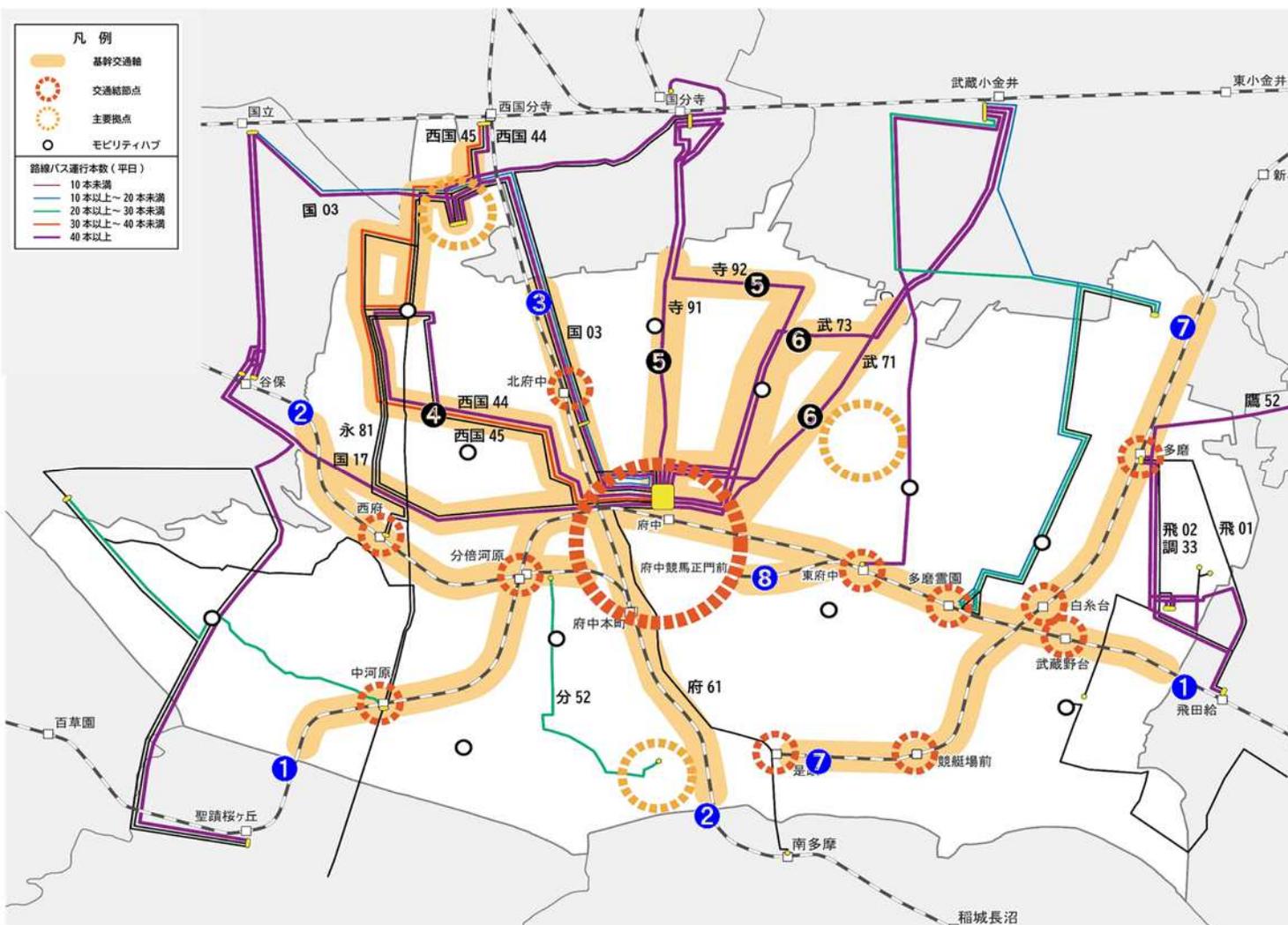
市内外の交通結節点を高頻度でつなぎ、市のまちづくりの根幹となる交通軸（鉄道・運行本数の多い路線バス）

参照：地域公共交通計画 6 4 頁

図：基幹交通軸

### 該当する鉄道・路線バス

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| ① | 京王線                        |
| ② | JR南武線<br>京王バス 国17          |
| ③ | JR武蔵野線<br>京王バス 西国45<br>国03 |
| ④ | 京王バス 国03<br>西国45           |
| ⑤ | 京王バス 寺91<br>寺92            |
| ⑥ | 京王バス 武71<br>武73            |
| ⑦ | 西武多摩川線                     |
| ⑧ | 京王競馬場線                     |



基幹交通軸に該当する鉄道・路線バスでは、既存の路線の機能・サービス水準の維持を目指す。